

## 集会スケジュール

07/31 (土)	13:45~14:00	入室
	14:00~14:30	開会集会
	14:30~17:00	記念講演 講師 セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン 田代 光恵 様
	19:00~21:00	オンライン交流会

08/01 (日)	09:15~09:30	入室
	09:30~12:00	分科会
	13:30~15:00	講座「保護者視点から見た学校財務実践・理論の再検討(仮)」 講師 千葉工業大学 准教授 福嶋 尚子 様
	15:00~15:30	閉会集会

## 申し込み方法など

組合に加入していないかたの参加もお待ちしております。ぜひ、職種も越えてお誘いください。

### 【申し込み方法】(参加費は、無料です)

① 各自「アドレス・QRコード」から申し込みしてください。

### アドレス:

- ② 送信後に受付メールが届きます。参加当日まで保管ください。  
迷惑メールフォルダに受信されてしまう場合もあります。注意してください。
- ③ 内容に変更が生じた場合は、参加申し込み期間内に限り、  
受付メールの「回答を編集」より編集できます(重複申し込み厳禁)。

### 【レポート集の送付】

- ① 7月の上旬から中旬にかけて申し込み時に記載したメールアドレスへ  
PDFにした「レポート集」を送信します。また、容量の関係で受け取れない場合  
を考慮し、Google ドライブに資料置き場を設置し、そのアドレスも送信します。
- ② 「jimu@educas.jp」からのメールを受信可能な状態にしてください。

**締切 06月13日(日) 厳守**

※ 集会の申込みにより取得いたしました個人情報は、  
「全教個人情報保護方針」に従い適正に管理運用いたします。

■全国のみなさまへ、集会参加のご案内■

# 2021 —第30回— 全国学校事務研究集会



## オンライン集会開催要項

集会  
テーマ

- ・語り合おう子どもの未来!
- ・育てよう民主教育!
- ・つくりだそう私たちの学校事務!!

日程: 2021年07月31日(土) ~ 08月01日(日)

学校事務職員のみなさん、新年度を迎え多忙な中、日頃の奮闘に対し深く敬意を表します。  
全国学校事務研究集会では、これまで「学校づくり」「子どもたちの就学保障」「学校事務職員の任務」等について学習や交流を深めてきました。また、学校で働く仲間の労働条件などの諸要求についても大切にしながら実践やとりくみを積み重ねています。国や自治体が押し付けてくる教育改悪に反対するたたかいなどを含め、民主的學校づくりや地域での運動を話し合い、論議する場として位置づいています。

しかし昨年、全国学校一斉休業に始まり、感染対策・学習保障対応予算、就学援助制度、学校行事の変更、オンライン授業など、とりくみや悩みを話す場所がなくなりました。今年は、コロナ禍を逆手にとって、「全国どこでも誰とでも安心して繋がれる」ように、初のオンライン開催に挑戦します。

経験年数や校種を越えて仲間が集い、日頃の思いや悩みを交流し、学習と実践の交流を深め、お互いに元気をもらい明日の運動につなげる機会でもあります。現地に行かなくても全国の仲間に出会える場所! ぜひ職種を越えて、多くの皆さんの参加を呼びかけます。

コロナ禍であろうとすべての子どもたちが安心して学べる権利を保障し、ゆきとどいた教育をすすめるため、おおいに語り合しましょう!

2021年04月01日  
全国学校事務研究集会推進委員会・全日本教職員組合事務職員部常任委員会

## 記念講演 「いまを生きる子どもたちの学ぶ権利を支える学校事務職員の可能性」 — 子どもや保護者から寄せられた、学ぶ権利とお金に関する声をもとに

講師：田代 光恵 様 (たしろ みつえ)

セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン 所属

子どもや保護者が感じている「就学に関わる費用負担」について直近のアンケートの声や数値などをご紹介します。また、学校事務職員が子どもの権利実現の担い手として、非常に重要な役割を果たしていることなどについて一緒に学びあい、参加者同士で議論いただくような時間にしたいと考えています。

### 第1分科会 「学校事務職員のしごとと役割」

ゆきとどいた教育と子どもたちを主人公にした学校づくりをすすめるため、学校事務職員が果たすべき役割や職務をどのように考えますか？ 学校で働いていることの意義や悩みを共有し、各地の実践をもとに交流を深めましょう。

#### 討議の柱

- ① 民主的な学校づくりをすすめるために、学校事務職員の役割について考える。
- ② ゆきとどいた教育をすすめるため、地域・保護者との協同のとりくみを考える。
- ③ 子どもが安心して学べるよう、子どもの要求を実現するための実践などを交流し討論を深める。

#### レポートのキーワード (参考)

- 学校事務職員としての生きがい働きがい
- 学校事務職員歴〇年目の私の悩み
- 事務室からの発信 (地域、保護者、教職員)
- 同僚性と職場づくり
- 地域・保護者とのかかわり
- 学校事務職員に求められる任務
- 子どもとのかかわり (子どもアンケートのとりくみ、児童会・生徒会との協同)

### 第2分科会 「子どもの学習権を守るための私たちのとりくみ」

子どもたちの未来を守るため「教育費無償」の観点から学校でのとりくみを交流します。学校予算や補助金などの公費、教材費や旅行積立金などの私費に関する問題等、財政面を中心課題に日常的な実践を交流し討論を進めます。

#### 討議の柱

- ① 学校財務に関わる中で、何にこだわって、そして子どもたちや保護者の願いとどのように向き合っていくかを考える。
- ② 子どもの学習権と学校財務の民主的運営はどうつながっているかを考える。
- ③ 貧困と格差が広がるなか、子どもの学習権を守るとりくみを検討する。
- ④ 学校事務職員から教職員へ、とりくみの広がりについて考える。

#### レポートのキーワード (参考)

- 学校徴収金 (預り金) 問題
- 保護者負担金の実態や軽減のとりくみ
- 学校財務の民主化に向けたとりくみ
- 予算委員会の実践
- 子どもたちが安心して学び続けられるための「幼・保・小・中・高・特」の連携を考える

### 第3分科会 「ゆきとどいた教育をめざす自治体へのとりくみ」

「教育費無償」を基本理念として、子どもの学習権を保障するとりくみ、また、各種制度の拡充に向け、自治体要請や予算獲得運動のとりくみを交流し討論を深めます。

#### 討議の柱

- ① 自治体財政の悪化や消費税増税、生活保護制度の改悪に伴い、就学援助・奨学金・教育扶助制度等はどうに変化しているのか、実態を明らかにし制度拡充の論議を深める。
- ② 子どもの教育水準を高めるため、無償教育を実現させるために教育予算の増額をめざすとりくみをどうすすめるのか論議を深める。
- ③ 高校の授業料に関係する問題 (就学支援金制度や所得制限など) から見えてきた状況を的確に把握し、無償教育へ向けたとりくみについて交流・論議を深める。

#### レポートのキーワード (参考)

- 就学援助 (認定基準、給付内容・時期、申請方法)
- 教育扶助 (給付内容・自治体格差)
- 奨学金の拡充 (給付型の拡充と貸与型のリスク)
- 教育費等の情報公開、徴収金情報の共有
- 学校統廃合や小中一貫教育導入に伴う教育条件の変化
- 教育予算増額、無償教育実現への運動

### 第4分科会 「仲間とつながり、安心して働き続けるために」

職場の労働条件や任用の実態、賃金・人事評価制度の実態などを交流し、共同実施や教育事務所の統廃合、共同学校事務室の制度化による弊害などを明らかにします。また、安心して働ける職場づくりや組織拡大などについて、職場や地域でのとりくみを交流し討論します。

#### 討議の柱

- ① 労働条件の実態や公務員制度改悪による影響と課題を議論する (賃金や定数、権利等)。
- ② 職場や地域などで、いきいきとした組合活動の広がりや運動の成果と教訓を交流する。
- ③ 「任務論」を基に国庫負担法上の学校事務職員の職務を守るためのとりくみを議論する。

#### レポートのキーワード (参考)

- 賃金制度 (評価賃金、格付け)
- 組合運動 (組織拡大強化、地域協同)
- 労働条件 (共同実施、共同学校事務室、センター、定数)
- 権利獲得 (休暇等)
- 労働環境 (労働安全衛生、変形労働時間制、36協定)
- 人事評価制度
- 権限移譲 (職の改悪、教育水準の問題)
- 非正規教職員問題